

国

語

問題冊子

注意事項

- 一 試験開始の合図があるまで、問題冊子を開かないこと。
- 二 本冊子は十四ページであり、解答用紙は三枚である。落丁・乱丁・印刷不鮮明の箇所などがあったら、ただちに試験監督者に申し出ること。
- 三 受験番号は、三枚の解答用紙のそれぞれの指定箇所に必ず記入すること。
- 四 解答は、読みやすい正確な字で記入すること。
- 五 解答用紙は持ち帰らないこと。
- 六 問題冊子は持ち帰ること。
- 七 大問ごとに、満点に対する配点の比率(%)を表示してある。

一

次の文章は「
都合で原文の一部を省略・改変した箇所があります。(配点比率55%)

という章の一部です。よく読んで後の問いに答えなさい。ただし、設問の

この部分につきましては、著作権の許諾の都合により公開しません。

この部分につきましては、著作権の許諾の都合により公開しません。

この部分につきましては、著作権の許諾の都合により公開しません。

この部分につきましては、著作権の許諾の都合により公開しません。

この部分につきましては、著作権の許諾の都合により公開しません。

この部分につきましては、著作権の許諾の都合により公開しません。

この部分につきましては、著作権の許諾の都合により公開しません。

この部分につきましては、著作権の許諾の都合により公開しません。

問一 傍線部a〜jについて、カタカナは漢字に直し、漢字はその読みをひらがなで記しなさい。

問二 傍線部1 について、筆者はどのような意味で用いていますか。説明しなさい。

問三 傍線部2 とありますが、それはなぜですか。説明しなさい。

問四 傍線部3について、なぜ、筆者は であると考えているのですか。「もっともらしい」というニュアンスを踏まえながら説明しなさい。

問五 三カ所の空欄部Aには同じ言葉が入ります。当てはまる適当な言葉を次のア〜エのうちから一つ選んで、その記号で答えなさい。

ア 一般論

イ 一元論

ウ 不平等論

エ 不可知論

問六 傍線部4 とありますが、それは具体的にどのような内容ですか。本文中から適宜抜き出し、随時自分の言葉を補って、簡潔にまとめなさい。

問七 傍線部5 とは一般的にはどのような論法のことですか。説明しなさい。

問八 傍線部6 を最も的確に言い換えている部分を本文中から十五字以内で抜き出して答えなさい。

問九 筆者は「主体性」の持つ意味が (波線部)と論じています。どのように変貌したのですか。説明しなさい。

問十 筆者は今日において「主体性」を發揮するためには、どのように思索していったらよいと述べていますか。適宜自分の言葉を補いながら説明しなさい。

二

次の文章は『紫式部日記』の一節で、藤原道長の孫の「御五十日」（生誕五十日の祝い）の様子を記した部分です。よく読んで後の問いに答えなさい。（配点比率30%）

左衛門の督「あなかしこ、このわたりに、若紫やさぶらふ」と、うかがひたまふ。源氏に似るべき人も見えたまはぬに、かの上は、まいていかで
ものしたまはむと、聞きぬたり。「三位の亮、かはらけ取れ」などあるに、侍従の宰相立ちて、内の大臣のおはすれば、下より出でたるを見て、大臣
酔ひ泣きたまふ。権中納言、すみの間の柱もとによりて、兵部のおもとひこしるひ、聞きにくきたはぶれ声も、殿のたまはず。

A おそろしかるべき夜の御酔ひなめりと見て、こと果つるままに、宰相の君にいひあはせて、隠れなむとするに、東面に、殿の君達、宰相の中將な
ど入りて、さわがしければ、二人御帳のうしろに居かくれたるを、とりはらはせたまひて、二人ながらとらへ据ゑさせたまへり。「和歌ひとつづつ仕
うまつれ。さらば許さむ」とのたまはず。いとはしくおそろしければ聞こゆ。

3 いかにかががぞへやるべき八千歳のあまり久しき君が御代をば

ウ あはれ、仕うまつれるかな」と、ふたたびばかり誦せさせたまひて、いと疾うのたまはせたる、

葦鶴の齡しあらば君が代の千歳の数もかぞへとりてむ

さばかり酔ひたまへる御心地にも、おほしけることのみなれば、いとあはれに、ことわりなり。げにかくもてはやしきこえたまふにこそは、よろづ
のかざりもまさらせたまふめれ。千代もあくまじき御行末の、数ならぬ心地にだに、思ひつづけらる。

「宮の御前、聞こしめすや。仕うまつれり」と、われぼめしたまひて、「宮の御父にてまろわるからず、まるがむすめにて宮わろくおはしませず。母
もまた幸ひありと思ひて、笑ひたまふめり。よいをとこは持たりかし、と思ひたんめり」と、たはぶれきこえたまふも、こよなき御酔ひのまぎれなり
と見ゆ。さることなれば、さわがしき心地はしながら、めでたくのみ。聞きぬさせたまふ殿の上、聞きにくしとおぼすにや、わたらせたまひぬる
けしきなれば、「おくりせずとて、母うらみたまはむものぞ」とて、いそぎて御帳のうちを通らせたまふ。「宮、なめしとおぼすらむ。親のあればこそ
子もかしこけれ」と、うちつぶやきたまふを、人々笑ひきこゆ。

(注)

左衛門の督：藤原公任のことか。公任は歌人で、当時の文壇の重鎮。

若紫やさぶらふ：『源氏物語』の主人公・光源氏の妻である紫上むらさきのうへを意識して、たわむれに筆者に呼びかけた表現。

三位の亮、かはらけ取れ：道長の発話。三位の亮は「侍従の宰相」と同一人で藤原実成。「内の大臣」である藤原公季の子。

権中納言：藤原隆家。道長の甥。豪胆な性格の人として知られていた。

兵部のおもとひこしろひ：兵部のおもと（中宮の女房のひとり）を無理に引っぱって。

聞きにくきはぶれ声も、殿のたまはず：聞き苦しいたわむれの声がしても、道長は口をはさむでもなく、なすがままにさせている様子を表す。

宰相の君：紫式部の同僚。藤原道綱の娘。

宰相の中將：藤原兼隆。道長の甥。

御帳：御帳台。母屋に一段高く台を設け、四方に帳を垂らしたもの。ここでは中宮彰子の御座所おましどころ。

宮の御前：宮さま。中宮である娘・彰子への呼びかけ。

宮の御父にてまろわるからず：父を「てて」、自分のことを「まろ」と言うのは親密さゆえの、くだけた表現。

殿の上：道長の妻・倫子。

問一 波線部ア、エの語句の意味を記しなさい。

問二 傍線部1を、わかりやすく現代語訳しなさい。

問三 二重傍線部A「おそろしかるべき」と判断したのはどのような理由からだと考えられますか。簡潔に説明しなさい。

問四 傍線部2「なむ」について、文法的に説明しなさい。

問五 傍線部3の和歌で用いられた技巧を一つだけとりあげ、的確に説明しなさい。

問六 傍線部4を、わかりやすく現代語訳しなさい。

問七 二重傍線部Bは、周囲の人々の、誰に対するどのような種類の笑いだと考えられますか。的確に説明しなさい。

問八 次に挙げる作品を、成立したとされる時期の古い順に記号で示しなさい。

ア 更級日記

イ 十六夜日記

ウ 紫式部日記

エ 土佐日記

次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。ただし、設問の都合で送り仮名や返り点を省略した箇所があります。(配点比率15%)

魏王遺^{おくる}楚王美人^ニ。楚王説^{よろこぶ}之^ヲ。夫人鄭襄知^{てい}三王之説^フ新人^ニ也、甚^ダ愛^ス新人^ニ。衣服玩好、扱^{ヒテ}其所^ヲ喜^{このム}而為^{つくり}之^ヲ。宮室臥具、扱^{ヒテ}其所^ヲ善^{よシトスル}而為^{つくり}之^ヲ。愛^レ之^ヲ甚^ダ於王。王曰、「婦人所以事^{つかフル}夫者、色^ハ也。而妬^{シテねたム}者其情也。今鄭襄知^ル寡人之説^フ新人也、其愛之甚於寡人。此孝子之所^レ以事^{フル}親、忠臣之所^レ以事^{フル}君也。」

鄭襄知^ル三王以^テ己為^ス不妬^ト也、因^{よリテ}謂^{ヒテ}新人曰、「王愛^ス子美矣。雖^モ然^{リト}、惡^ニ子之鼻^ヲ。子為^{サバ}見^{ユル}王、則^チ必^ズ揜^{おほへト}子鼻^ヲ。」新人見^ユ王、因^{リテ}揜^フ其鼻^ヲ。王謂^{ヒテ}鄭襄曰、「夫新人見^{レバ}寡人、則^チ揜^フ其鼻^ヲ。何^ソ也。」鄭襄曰、「妾知^{レト}也。」王曰、「雖^レ惡、必^ズ言^レ之。」鄭襄曰、「其似^{タリト}惡^レ聞^{クラ}三王之臭^ヲ也。」王曰、「悍^{かんナル}哉、令^レ劓^レ之。無^レ使^レ逆^レ命。」

(『戦国策』より)

(注)

玩好…身の回りの品、好みの品。

聞…香りを嗅ぐこと。

悍…気の強い奴め、の意。

剋…鼻を切り落とす刑罰。

問一 二重傍線部 a、c の語を訳しなさい。

問二 傍線部 1 「愛之甚於王」をすべて平仮名で書き下し文にしなさい。仮名遣いは問いません。

問三 傍線部 2 「雖惡、必言之」を現代語訳しなさい。

問四 傍線部 3 「令剋之。無使逆命」を現代語訳しなさい。

問五 夫人が新人を陥れた計略について説明しなさい。